

# 不二健育会 特別養護老人ホーム ケアポート板橋

安川 理紗(職種/介護職 所属部署/ケアポート板橋 特養5階)

**功 績** コロナウイルス感染症によりクラブ活動が制限されている中、利用者さんの声とニーズを汲み取り、自己の趣味である「パン作り」を企画・実行。利用者さんに笑顔と楽しく充実した時間提供に繋げることができた功績。また何より本人がやりたい介護を形にすることができ、やりがいにも繋がった事例。

**推 薦 者** 伊藤 智恵美 (職種 フロアリーダー / 所属部署 特養5階)

**推 薦 理 由** コロナ禍において、ご家族との面会もできず、活動の制限により退屈されている利用者さんに対し、利用者さんの言葉に耳を傾け、自分自身にできる事は何かを考え、自らが立案し取り組んだ新人職員としての仕事に対する姿勢を評価し、理事長賞へ推薦させていただきます。

## 内 容

今回の取り組みは、4月に新社会人として入職した新人職員発信によるものとなります。コロナ禍において、クラブ等の余暇活動が制限されている中、「ここに居ても何もする事がない」との利用者さんの言葉を受け止め、「自分にできることはないか」と、本人の趣味である”パン作り”を通し、利用者さんに参加する・作る・食べるの楽しみを提供するイベントを企画し取り組みました。

感染症対策として少人数に絞り、手洗い、手袋、アイシールド、マスク、換気等徹底し、食べる時にはアクリル板を設置。利用者さんと共に、参加型のパン作りに拘り、利用者さんとの事前の打ち合わせも充実した時間となりました。「どんなパンを作らしましょうか」「中には何を入れましょうか」等、聞きとりをしたところ、満場一致であんぱん作りに決定致しました。

「初めてパン作りをした」という利用者さんもいれば、「やったことがあるわ」と手際よくこねている方、職員が付き添い一緒に形成し取り組んでいる姿には、普段見る事のない笑顔や積極性が見られ、周りの職員も驚いた程でした。

焼きたてのあんぱんをほおぼる利用者さんより、「自分で作ったパンは、美味しいね。」「初めて作ったけど楽しかった。」というお言葉。そして、なにより企画した職員自身が率先し、楽しみながら取り組んでおり、介護の現場では「やりがい」に繋がるのが山ほどあることを、新人職員からこちらが教えて貰うとても良い機会となりました。